



謹賀新年

あけましておめでとうございます。

札内台地のハッピー牧場には、今年の干支「ひつじ」が、1,400余頭元気に跳ね回っています。

暖かな日差しの中で草を食み、戯れるその姿に、新年が穏やかに、またさらなる飛躍の年であれと願います。

NOBORIBETSU

広報
のぼりべつ

'91. **1.1.15**
No.483

■人口/56,646 ■世帯/19,702 (前月比=人口 +45・世帯 +24) 平成2年11月末現在

年頭のあいさつ

登別市長 上野 晃

平成三年の年頭に当たり、市民の皆様には、すがすがしく新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年、登別市は、市制施行二十周年を迎えて多彩な記念事業に取り組みとともに二十一世紀に向かって豊かなまちづくりを進める決意を新たにいたしました。

お陰様をもちまして、どの事業にもたくさんの方の御参加の御参加をいただき、成功のうちに終了することが出来ました。

また、昨年は、当市が進めている大規模プロジェクトのひとつである登別マリナーパークがオープンし、四か月で五十万人の入場者を見るなど好調な観光客の入り込みが記録された年でもあり、加えて公共下水道の供用開始、ハイテク先端企業の進出、新日鐵高炉休止延長など明るい話題が多くありました。

登別を取り巻く環境は明るさを増しつつあると言えるでしょう。私といたしましては、将来に向かってまちづくりを確かなものとするため、より計画的な行政の執行に心がけて参りたいと存じます。

このため、登別市新総合計画の着実な推進を図るのほもとより、「高齢化対策の指針」や「障害者の街づくり指針」、「観光振興基本計画」、「ごみ処理基本計画」の策定等市政の各般にわたってその現状と課題を明らかにし将来のあるべき姿を視野におさめながら、時代の変化に的確に対応出来るよう努めて参ります。

また、本年は、商工会議所を中心に進められている商店街近代化



への取り組みが一層高まることが予想されますし、平成四年オープン予定の「登別伊達時代村」の建設工事もいよいよ大詰めを迎えることとなります。

市といたしましても地域経済活性化のため可能な限り支援して参ります。

市民の皆様様の御健勝と御多幸を祈念いたしまして年頭のごあいさつと致します。

新春 夢・希望

新年を迎えて皆さんは、夢や希望に胸をふくらませていることでしょう。新年号では、昨年各分野で活躍された四人の方に登場していただき、それぞれの立場から今年の抱負などについて語っていただきました。



ふれあい広場90のほりべつ

富士地区婦人ボランティア

砂田 チエノ さん

最近、ノーマライゼーションということがよく言われています。これは、皆さんが普通の生活をするため困ることのないような条件をつくり、保障していくということなんです。

昨年八月四日、五日と行われた「ふれあい広場90のほりべつ」は、このノーマライゼーションの考え方にもとづいて行われました。私たちは、市民会館の駐車場でききびの店を出しましたが、初め予想していたよりも多く一日五百〜六

百本くらい売れました。ただ、障害のある方の参加が少なく、もっと大勢の方に参加してもらいたかったと思います。市民会館全館を会場にしての催しでしたが、福祉器機展などをやっていた二階は、足の不自由な方など階段が上がれないですね。初めてのことでしたからいろいろ反省点もありますが、来年以降も続けていきたいと思えます。今年ほど大規模でなくても、皆さんがもっと大勢、気軽に参加できるように。

昨年の四月、高校を卒業してすぐ入社しました。動物が好きでしたから。

今は場内アナウンスを担当していますが、アシカショーが終わってお客さんがいなくなつてからトレーナーとしてアシカの訓練をしています。自分の訓練も兼ねていきますけど、訓練していきいちはばんの悩みなんですが、アシカが私をバカにするんです。優しいと言われない指導のため、サボっても怒らないだろうとたかをくくっているんです。今年ももっと厳しく、そして判りやすく訓練しようと思っています。それと場内アナウンスのとき、北海道弁が出ちゃうんでこれを直すこと。全国各地からお客様が来ますから。マリナーパークのことは、かなり知られているようですよ。お客様も今年はもっと増えると思います。現在、二十種類程のショーがありますが、もっと楽しんでもらえるようなこともやってみたいと考えているんです。



動物が好きです

登別マリナーパークニクス トレーナー

小野寺 里 絵 さん

昨年の四月、高校を卒業してすぐ入社しました。動物が好きでしたから。

飛躍の年に

登別市議会議長 水口 竹夫

新年あけましておめでとございます。輝かしい新春を迎えるにあたり、市議会を代表して市民の皆様にご挨拶を申し上げます。

昨年、登別市制施行二十周年という節目の年を迎えました。この間市政の進展の基礎を築きました先人のご労苦に対し心から敬意を表する次第であります。

今日の経済状況をみますと、内需主導による好景気は戦後最長の記録である「いざなぎ景気」に並ぶといわれておりますが、当市を取りまく諸情勢は基幹産業の合理化等に伴い人口は減少傾向が続いており、依然として厳しい行財政環境が予想されます。

しかし、この様な情勢の中にあつて登別温泉の観光入り込み客は過去最高の昨年を上回る拡大基調にあり、また昨年七月にオープンした登別マリノパーク・ニクスの入場者が当初予定を大幅に上回る等、複合型の観光リゾート地を目標にしている当市にとりましては、誠に喜ばしい限りであります。さらに、首都圏在住の登別出身者による「東京登別げんきかい」初の情報交流会による企業誘致の現況やまちづくり論議が展開される等、二十一世紀に向かい登別市の飛躍を一層期待するものであります。

今後来るべき二十一世紀に向け、急速に進むであろう時代の変化、高齢化、国際化、情報化等、当面する問題も山積しており、その課題を消化するためには、かなりの困難が予想されますが、議会

といたしましても市民生活の安定福祉の向上を図るため、議決機関としての機能を十分発揮し、市民の負託にこたえてまいる所存でございます。

市民皆様のご健勝とご繁栄を心から祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。



文化水準を高めるために

登別地域大学 清水 行海さん

登別地域大学は、昨年十月に設立しました。一昨年の十一月頃から三十数名の有志が集まり、設立に向けて活動を始めました。

設立の目的は、このまちが四つに分かれており、各地区の住民間の交流が少なくこれを解消する場が欲しかったのがいちばんの理由でした。それと文化が育たない土地だと考えている人が多く、文化面をレベルアップしようというねらいもありました。

私は、五年程前に東京から帰ってきましたが、高校を卒業して大学へ行った当時とまちの様子が同じなんです。何も変わっていないと感じました。もっと魅力ある登別にしたい、そのためには住んでいる私たちが何かをしなければならぬ、そう思いました。事業の第一回目として脚本家のジェームス三木さんの講演会を行いました。四百名を超える学生で埋まりましたね。成功に終わった

と思っておりますが、残念だったのは講演終了後に講師と学生の接触というか交流する機会が取れなかったのが心残りでした。

今年も一月二十八日に手話通訳者の丸山浩路さんの講演を初めに数回の講演会を予定しています。それと大学祭をやつて、学生間の交流の場としたいと思っております。

私の将来の希望として、市民会館の大ホールを「学校祭」と銘打つて札幌などを呼びコンサートをしてみたいと思っております。

このまちの将来を担う子供たちが、学校や就職などで外へ出ても帰ってきたくなるような文化の高い登別にしていきたいと思っております。



国際交流の促進を願う

登別国際交流会 富田 千秋さん

昨年はマリノパークのオープンに合わせてデンマークのオーデンセ市からミッドフュンズ高校合唱団が来登し、このホームステイ事業が最大の仕事でした。一度に五十二人の受け入れですから、市民

の方にも、学校関係にも受け入れを呼びかけました。ホームステイの場合、慣れていないと外国人に必要以上に気を使うんですね。ですから疲れてしまうんです。京都へ行って石狩なべ食べてみましょう。日本の食生活をそのまま見て体験してもらったほうがお互いいいんです。

私たちが八月二十八日から約二週間の日程でデンマークなどを訪問したときも、何日間かホームステイしましたが、食事などは普段と同じものでした。

昨年はその他に、難民への衣料援助や北海道国際交流センターからの依頼によるホームステイの受け入れなども行いました。

今年、一月早々に大滝村、白老町、登別市へ来ていた外国人を招いて新年会を兼ねて外国から来た登別というところで勉強会をやりまします。それと難民への衣料援助を継続して行つていきます。オーストラリアからのホームステイの依頼もあるかもしれません。

外国人を受け入れるホームステイの家庭が、国際交流会のメンバーだけでなく一般の市民の方にも参加してもらい、広く受け入れてもらいたいと考えています。それが更に国際交流を促進していくことにもなりますから。

いい顔

シザイ



土屋 養子さん

S6生 千歳町在住

- 仕事やスイミングスクール通いなど充実しました。
- 旅行が好きで良く出掛けますが、今年は息子の居るタイに行ってみたいです。



望月 啓介さん

S6生 新栄町在住

- 昨年は事業もうまくいったし、私生活でも良い年だった。
- 濃眉だが、家庭面でも、仕事でもガンバリ。体調もすごく良いしネ。



田保 幸子さん

S18生 柏木町在住

- ダンスをしてみたり、簿記3級に合格したり充実していました。
- 健康で仕事ができれば…と思いますが、簿記2級にもチャレンジします。



荒木 朝子さん

S18生 富士町在住

- 息子の就職が内定し、安心しました。
- 上の娘がそろそろ結婚する年齢なので幸せになって欲しいし、現在出向中の夫が今後どうなるのか、良い方向に進む年であって欲しい。



山井 節子さん

S30生 若草町在住

- 家族皆健康で良い年でした。
- 長男が今年から幼稚園へ通いますので、友達をたくさん作ってほしいですね。



工藤 裕子さん

S42生 若山町在住

- 昨年、転職をしたのですが、良い仕事に巡り会え、充実した一年でした。
- 今年は、ぜひ結婚したい!!



今田 剛さん

S54生 千歳町在住

- 昨年はサッカーのセンターフォワードとして活躍できた年でした。
- 今年は、一試合で3点取れるようにガンバリます!!



新年おめでとございます。
今年「ひつじ年」。
正月号では、今年八十四歳を迎える方をはじめ、年男・年女にあたる七世代の方かたに登場してい

北山 雄一さん
S42生 桜木町在住

- 仕事でカナダへ行き、初めてのことをたくさん経験できたので良い年だった。
- 今年は、仕事でもスポーツでも自分の可能性を試してみたい。ガンバリノ!!



91

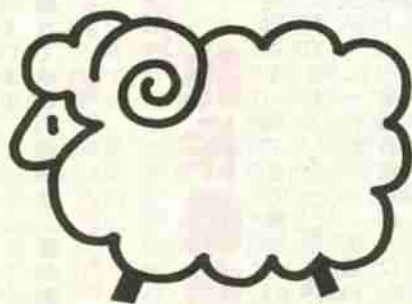
みんな

バ

長沼 ムメさん

M40生 中登別町在住

- マリンパークができてにぎやかになったのが良かった。
- 今年は、去年よりもっと活気のある良い年になるよう願っています。



← 本田 伊太郎さん

M40生 常盤町在住

- 昨年も病気せず、健康だったので良い年でした。
- 今年は、紛争など起こらず穏やかな年であって欲しい。



← 亀田 つるよさん

T8生 幸町在住

- 悪かったひざの具合が良くなり、一人で歩けるようになりました。
- 今年は、もっと体が良くなりたくて願います。



吉田 京子さん

S42生 美園町在住

- 昨年は仕事が変わったりして大変なところもありましたが、プラスになる面もありました。
- 今年は旅行などにも行ってみたいです。昨年とちがった年になるかもしれません。



長屋 雅義さん

S30生 美園町在住

- 仕事面でも家庭でも充実した一年でした。
- 新しい年は、羊なので健康も含めおだやかな年であってほしい。



← 中川 幸子さん

S54生 登別東町在住

- 室蘭のおばあちゃんの家へ行ってあこづかいをもらえたこと。それにジュニアレーシングチームに入りスキーを買ってもらったので良かった。
- 今年はスキーが上手になりたい。



← 江尻 恵美さん

S42生 柏木町在住

- 忙しくて、あっという間に過ぎた一年でした。
- 自分にとって、何かプラスになることがある年にしたい。



ただき、昨年のことや新しい年の抱負などについてお話をうかがいました。
今年も、市民の皆さんにとりまして喜びあふれる素晴らしい年になることをお祈りしています。

こんなところ あんなところ

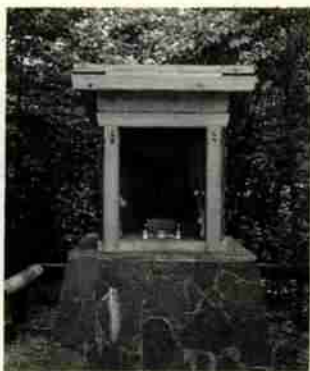
私の好きな場所

この観音像は、山火事で一時行方不明になっていましたが、その後黒こげとなって見つかりました。元の荒彫りの様子はわかりませ

其の七

鉦作観音

地獄谷を一望できる展望台の一角に建立されているこの観音様は、寛文六年（一六六六）、美濃の僧円空上人が全道各地を巡りながら「鉦作り」というナタ一丁で観音像を刻んだ中の一つといわれています。



んが、貴重な文化財の一つです。十一月、十二月の各一日号で紹介しました薬師如来、題目石、今号の鉦作観音の三大史蹟へ一度足を運んではいかがでしょう。

市民登場

友達の輪

宇都宮 麻希 さん

(35歳) 上登別町在住



線から面へ...

登別の高校を卒業して東京で〇し生活をしていたんですが、途engah 折したのが以前からあこがれていた機織りを勉強するきっかけになったんです。

東京、横浜で勉強していたんですが、北海道に帰ってきたのは生活環境がいいからなんです。あつちには物価は高いです。それと一緒に生活していた妹が先に帰ってきたこともありまして。

でも、結果としては今こうして皆さんとかかわりあって織りをやっていると、織りでの最初の感動（線が面を

作り出すということ）がすばらしかったんです。自分で織りを構成するうえで、その気持は現在も続いていますけど。

結婚願望ですか、大いにあります。普通の人がいいですね。織機を置かせてもらって、織りに携わっていられる環境でしたら最高なんですけど……。

毎日のサイクルの中で製作の間が大部分を占めているわけですが、現在は今年七月、ひつじ年にちなんで滝川で開かれるシンポジウムの実行委員を引きうけているので、その準備や作品の事などで頭も忙しいんです。

リポーター 岩佐 春江

次回は鉦山町在住の千葉征紀さんです。お楽しみに。

土曜閉庁

平成三年四月から市役所は第二・第四土曜日が休みとなります

市役所本庁・各支所は、平成三年四月から毎月第二・第四土曜日が休みとなります。（本庁についてはいまままでどおり宿日直者による埋火葬許可書の発行、死亡届、婚姻届の受理を行います。）

ただし、次の表の各施設は、いまままでどおり第二・第四土曜日も業務を行います。

福祉施設		
■ 保育所	■ 老人福祉センター	■ 恵寿園
■ 鉄南ふれあいセンター	■ 児童館	
■ すずかけ作業所	■ ひまわり園	
衛生施設		
■ 火葬場	■ 清掃関係施設(ゴミ収集・し尿処理場など)	
学校教育施設		
■ 小学校	■ 中学校	■ 幼稚園
社会教育施設		
■ 図書館	■ 市民会館	■ 郷土資料館
■ 公民館		
スポーツ施設		
■ 総合体育館	■ 市民プール	■ 青少年会館
その他の施設		
■ 消防	■ オロフレ荘	■ 婦人センター
■ 浄水場	■ 労働福祉センター	
■ 亀田記念公園		

なお、本年一月より職員の勤務時間を延長するとともに窓口時間を延長します。

◎本庁・各支所の窓口時間

●平日：午前九時～午後五時三十分（現行午前九時～午後五時二

十分）

●土曜日：午前九時～正午（現行と同じ）

※市民の皆様のご理解とご協力を願います。

生涯学習

コーナー

人間の価値に変化を

もたらす時代に……

ちよつと残念な話ですが、今、日本人が世界で一番嫌われる人間ではないかと言っている人がいます。

一昨年のお話ですが、E.C.の事務レベルの会議で出た話だそうですが、「世の中に日本人さえないなければ我々の生活ももっといいんだけれど」と言ったヨーロッパの人がいたそうです。日本人が儲けすぎてヨーロッパでは多くの会社が倒産しました。オランダの記者は「日本列島が太平洋に沈んでも、世界中の誰も悲しまないだろう」と書いたそうです。もっともオーストラリアだけは目にうつつらと涙を浮かべるかもしれない、と付け加えてあったとのこと。一昨年は天皇陛下のご病気でいろいろな祝儀が自粛され、日本での伊勢海老の消費が減ったためオーストラリアの伊勢海老の会社が数多く倒産したほど、日本の経済は各国に影響があるということ。日本人としては、もっと理解してほしい点もあるのですが、それに

しても経済摩擦の多い中で日本の人気は悪い方向に進んでいるようです。政府としても何とかしなければと頭をひねっているのでしょうが、その一つの方法として日本人の働き過ぎがあります。現在、年間二一〇時間働いているのが定説です。西欧では一八〇〇一六〇〇時間くらいです。日本は働き過ぎということになっていま

す。せめて労働時間を西欧各国に近づけることが最大の課題です。公務員の週休二日制、民間の人材確保の上からの労働時間短縮が進んでいます。最終的には一八〇〇時間を目標に歩んでいるのが現状であります。週休二日では目標に到達できないことがはっきりしています。将来的には多分余暇促進基本法のような法律によって、年次有給休暇の完全消化などということも起こるのではないのでしょうか。このように確実に多くの人は休みが増えていきますから、産業界にさまざまな影響を与えるに違いありません。

学校五日制も昨年から全国で六十四校を指定して実験しています。何年後には実現することでしょう。

を合せて生涯学習の必要が課題となつていくわけでありませう。

もう一つ、生涯学習社会を目ざし、私たちが心しなければならぬ事として、学歴社会からの脱皮です。アメリカの比較教育学者であるアインザツ・キャンデルという人が「人間が人間を評価するときにどこを見て評価するだろうか。ここに一人の未知の人がいたときドイツ人はその人がどんなことについて知っているかという点とで評価する、イギリス人はどんな人物であるかという点とで評価し、アメリカ人は実際にどんなことが出来るかという点とで評価する、フランス人はその人がどんな免状を持っているかという点とで評価する」と述べています。彼は日本人については述べていませんが、今のわが国の現状から推して答は明らかです。それはどういう学歴かという点とで評価する、一朝一夕にして改めることはできませんが、これから二十一世紀社会を生き抜く青少年にとっては特に、人間の価値の変化に向つていくことが認められるように、私たち大人社会の責任でもあると思います。

そのために、個性を重視する、変化への対応の資質、自己教育力を身につけ確立する、このような教育作用が大切な時代になっているわけでありませう。

(二月一日号に続く)

生涯教育推進室

「新一年生セミナー」開催……

お父さん・お母さんへのアドバイス

市教育委員会は、この春小学校に入学する子どもがいる父母を対象に新一年生セミナーを開催します。

▼内容 講師から「父母の心構え」「入学児童の子どもたち(身体面)」の話のあと、小学校生活に関する不安や疑問に講師が答えます。
▼日時 一月二十六日(土)午後二時～午後四時(三会場共通)

▼場所 市民会館：幌別地区に入学の方 鷺別公民館：鷺別地区に入学の方 婦人センター：登別・登別温泉地区に入学の方
▼申し込み・問い合わせ 市教育委員会社会教育課(☎110)

※なお、当日は新一年生も含み託児をします。

車両通行止めのお知らせ

道路工事のため次の市道が車両通行止めとなりますので、ご協力をお願いいたします。

なお、歩行者は仮歩道を設置しますので、この仮歩道をお通りください。

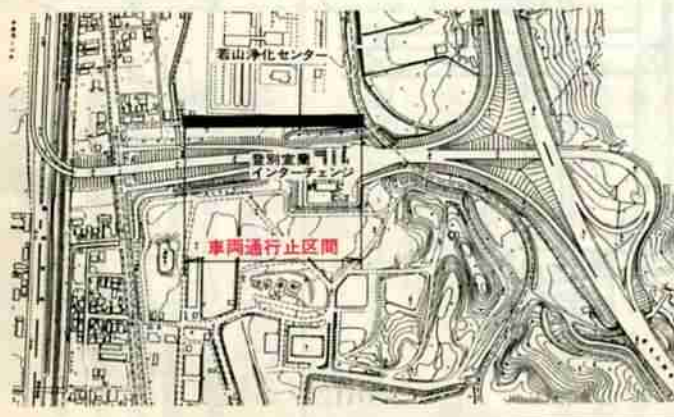
▼工事名 若山十八号線改良工事

▼工事内容 道々との交差点改良

▼工事期間 一月十日から三月二十五日まで

▼車両通行止め期間 一月十日から三月二十五日まで

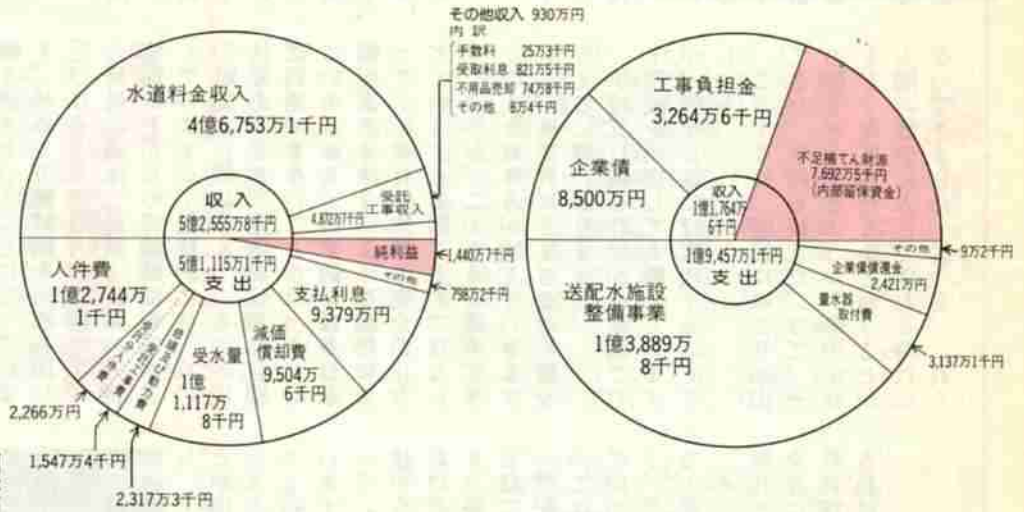
▼問い合わせ 土木課(☎3260)



平成元年度 水道事業会計決算状況

営業的収支決算

施設整備的収支決算



平成元年度水道事業会計の概況を次のとおりお知らせします。

(給水状況)

登別市の給水人口は五万三千九百五十五人となり、年間給水量は約四百十九万立方メートルと前年度に比べて約十三万立方メートルの増量となりました。皆さんが一日に使用した量は、一人平均二百十リットルとなっております。

(収支状況)

平成元年度は、収益の確保と経常費用などの節減に努め、営業的収支で千四百四十万七千円の純利益を生じました。この利益は借入金返済のための積立金や施設の改良資金として使用されます。

また、建設改良事業として管路

網整備のために配水管布設、老朽配水管の布設替、浄水場関係施設の整備も実施しました。今後も各施設の改善を計画的に実施し、安定した水の供給に努めていきます。

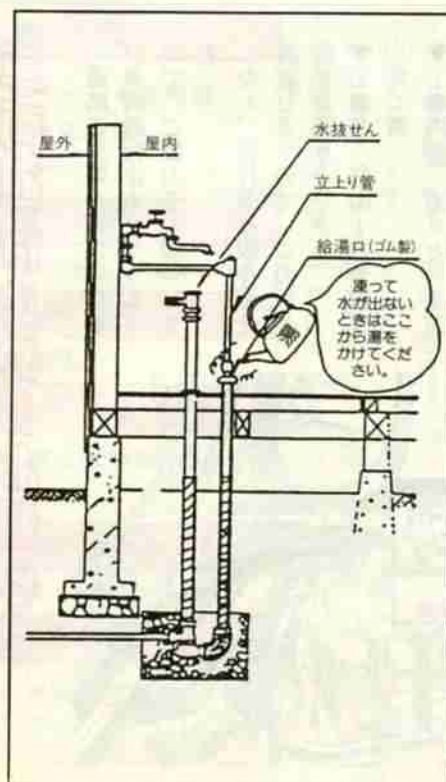
※水道料金の支払方法は、便利な口座振替制度がありますので是非ご利用ください。口座振替に関するお問い合わせは水道部料金係(☎5501)まで。

年度	配水量(㎥)	給水量(㎥)	有収率(%)	給水収益(円)	供給単価(円)	給水原価(円)	給水区域人口(人)	給水人口(人)	普及率(%)
63	5,010,167	4,057,599	80.99	456,071,596	112.40	113.22	56,235	54,216	96.41
元	5,089,169	4,184,880	82.23	467,530,735	111.72	112.33	55,958	53,955	96.42
差	79,002	127,281	1.24	11,459,139	△ 0.68	△ 0.89	△ 277	△ 261	0.01

水道の凍結に 注意しましょう

(水道凍結防止策)

- 空家や空室、屋外散水栓の水を完全に落とす。
- 量水器ます内に断熱材(新聞紙でも可)を入れ、ふたを完全にしめる。



- 台所、洗面所、浴室などは就寝前に水抜きをする。
- 留守にするときは水抜きをする。
- 凍結した場合は給湯口から六十度くらいの湯を除々に注いでください。手におえないときは水道部工務課(☎5510)へ修繕をお申し込みください。

スタッドレスタイヤ 試乗講習会

昨年六月にスパイクタイヤ粉じんの発生に関する法律が施行され、今年の三月末からは、スパイクタイヤの販売も中止されます。

市は、スタッドレスタイヤの特性と冬道の交通安全を目的に、「スタッドレス装着車試乗会」を開催します。

- ▼日時・定員 別表のとおり
- ▼場所 登別自動車学校
- ▼受講料 無料
- ▼専門の指導員が運転技能に応じ

スタッドレス装着車試乗会実施計画書

実施期日/平成3年1月30日～31日の2日間

区分	1	2	3	4	5	6
受付	8:00	8:30	9:00	19:30	20:00	20:30
ビデオ	8:05 8:25	8:35 8:55	9:05 9:25	19:35 19:55	20:05 20:25	20:35 20:55
試乗会	8:30 9:00	9:00 9:30	9:30 10:00	20:00 20:30	20:30 21:00	21:00 21:30
予定人員	12人	12人	9人	6人	6人	6人

個別に指導します。

▼申し込み 一月二十一日(月)までに市民課(☎1855)へ電話でお申し込みください。



第20回 登別温泉 湯まつり

平成3年
2月3日(日)・4日(月)

天与の恵みである登別温泉の豊富な湯が尽きることのないよう祈願するとともに温泉の効能に感謝し、開運と無病息災を祈る奇祭です。

年に一度の節分に合わせ、地獄谷から登場する赤鬼・青鬼の「湯鬼神」が、商店や旅館など温泉街を回って厄払いを行い、お客様や登別温泉の今年一年の災難や不幸など悪い厄をすべて集め、その身に引き受けて持ち帰ります。

「湯鬼神」が行きましたら「福は内、福は内」と豆をまいて厄払いをお願いします。

市は、新たに成人として巣立つ若人の輝かしい将来を祝い、式典を行います。当日は、記念行事のほか、記念品を用意しています。

ぜひ、ご出席ください。

▼日時 一月十五日(火) 午後一



おめでとう
“はたち”

平成三年 成人式のご案内

時 午後二時(受け付けは午後十二時三十分から)

▼場所 市民会館

▼成人該当者 登別市に住民登録をしている昭和四十五年四月二日から昭和四十六年四月一日までに生まれた方。また、他市町村に住民登録を移している方でも連絡をいただければ出席できます。

※(連絡先)教育委員会社会教育課(☎1100)

※対象となる方には、案内状を送付しますが、一月七日までに届かなかった場合は社会教育課へ連絡してください。

第20回 登別湯泉湯まつりプログラム

2月3日(日) 節分		
12:00 15:00	カルルス温泉訪問 成田山参拝	カルルス温泉 中登別成田山 カルルス温泉の湯治客と成田山を訪問し、湯鬼神がくらを披露します。
17:40	かがり火点灯 湯鬼神登場	メインストリート 地獄谷 町中にかがり火がたかれ、地獄谷から赤鬼・青鬼の湯鬼神登場。
18:00 20:00	厄払い湯鬼神群舞 (旅館・商店訪問)	町内 大勢の湯鬼神が町へくり出し、観光客や地元民の今年1年の厄払いを行う。
20:00 20:40	郷土芸能 湯鬼神かぐら 厄払い豆まき 郷土芸能 子宝もちつき舞 湯の華もちサービス 甘酒・湯鬼酒サービス	まつり広場 (登別/ラダイス) 湯まつりの主役・湯鬼神が踊り、年男が厄払いの豆まきを行う。登別温泉の名湯「子宝湯」にちなんで郷土芸能、ついた餅はみんなにプレゼント。
21:00 22:30	厄払い湯鬼神群舞 (飲食店訪問)	町内 鳴物隊と赤鬼・青鬼の湯鬼神が夜の飲食店を回り、今年1年の繁栄を祈願する。
2月4日(月) 立春		
18:00 20:00	厄払い湯鬼神群舞 (旅館・商店訪問)	町内 赤鬼・青鬼の湯鬼神が各旅館、商店を回って厄払いを行う。
20:00 20:40	郷土芸能 湯鬼神かぐら 厄払い豆まき 郷土芸能 子宝もちつき舞 湯の華もちサービス 甘酒・湯鬼酒サービス	まつり広場 (登別/ラダイス) 創作郷土芸能湯鬼神かぐらが披露され年男による豆まきが行われる。子宝もちつき舞で、ついた餅は集まったお客様にサービスされます。
20:50 21:00	源泉湯かけ合戦 道祖神禊ねりこみ	まつり広場 (登別/ラダイス) 経寒の夜、権の若者によって、勇壮な湯かけ合戦がくり広げられる。

冬道の交通事故防止

- ◎車間距離を十分とる。
- ◎交差点では十分注意する。
- ◎自転車の利用を自粛する。
- ◎路上駐車はしない。
- ◎踏切は必ず一時停止する。

▼賞 書道連盟賞など多数

▼授賞式 二月三日(日)午後一時から展示会場で実施

▼問い合わせ 書道連盟事務局(吉野さん ☎1009)まで

▼受け付け 一月二十七日(日)午前九時三十分～午前十時まで

▼作品の展示 二月二日～三日市民会館老人休養室で行います

▼展示 市民会館中ホールに全員の作品を展示

▼参加料 一人五百円(受け付け時に持参)

▼問い合わせ ●建設工事、設計、測量等：市契約管財課(☎1184)

▼物品：市財政課(☎1331)

▼提出書類 ●建設工事、設計、測量等：市指定様式(登別建設協会)で取り扱っています

●物品：市指定様式(財政課用)度経理係で取り扱っています

▼説明会(物品を除く) 日時 一月十一日(金)午後二時から

▼場所 労働福祉センター二階ホール

係(二階)

提出書類 ●建設工事、設計、測量等：市指定様式(登別建設協会)で取り扱っています

●物品：市指定様式(財政課用)度経理係で取り扱っています

▼説明会(物品を除く) 日時 一月十一日(金)午後二時から

▼場所 労働福祉センター二階ホール

▼応募資格 市内に居住する小中学生(幼児も可)

▼作品 一人一点で字句は自由、大きさは小画仙紙の二分の一(67.5×35.4)で縦書きとします

▼作品の裏左下に住所、氏名、学級名、学年を記入してください

▼参加料 一人五百円(受け付け時に持参)

▼受け付け 一月二十七日(日)午前九時三十分～午前十時まで

▼作品の展示 二月二日～三日市民会館老人休養室で行います

▼展示 市民会館中ホールに全員の作品を展示

▼参加料 一人五百円(受け付け時に持参)

第二十一回

山中学生書初め展
作品募集!!

登別書道連盟は、第二十一回小中学生書初め展の作品を募集します。

国民年金から

二十歳のあなたへ

御成人おめでとうございませう。二十歳になった皆さん方は、将来のために年々年金に加入しなければなりません。

国民年金は、二十歳から六十歳未満までの人で厚生年金保険、共済組合などに加入していない人が加入の義務があります。二十歳になったときから十四日以内に手続をしてください。

※国民年金についてのお問い合わせは市民課(☎1855)まで

健康スポーツ教室

受講者募集

市教育委員会は、健康スポーツ教室の受講者を募集します。

多数ご参加ください。

▼日時 一月十八日～二月八日までの毎週水・金曜日(七回)午後六時三十分～午後八時三十分

▼場所 登別市総合体育館

▼対象 市内に居住又は通勤している勤労青少年及び一般成人男女

▼内容 ストレッチ(毎回)、軽スポーツ(ラケットテニス、サイコロバスケツト)

▼申し込み先・期限 市総合体育館(☎5552)に一月十五日までに電話でお申し込みください

▼その他 受講者は運動靴及び運動のしやすい服装を準備してください

歩くスキー講習会

市教育委員会は、歩くスキー講習会の参加者を募集します。

多数ご参加ください。

▼日時 二月三日(日)午前十時～午後一時

▼場所 国設カルルススキー場

▼対象 小学生以上の市民及び登別市内通勤通学者

▼受講料 無料

▼申し込み先・期限 市総合体育館(☎5552)に一月三十日までに電話でお申し込みください

▼その他 用具は各自で準備してください ●防寒に十分留意してください

※詳しいことは市総合体育館へお問い合わせください

訓練生募集

登別地方高等職業訓練校

入校対象 原則として登別職業訓練協会の会員である事業所に雇用されている方

▼科目・通校 ●建築科、塗装科、板金科 二年；夏期(月二～三回)、冬期(一月～三月毎日)

※通校中は平常の賃金が支給されます

●建築製図科：二年 ●経理事務科、電子計算科、編物料：一年

毎週月・水・金曜日の三回

お問い合わせ 登別高等職業訓練校(☎1450)

卒業後は技能士、指導員などの受験資格が得られます。

第十二回新春登別市長杯争奪囲碁大会

登別棋道連盟は、新春を迎え第十二回登別市長杯争奪囲碁大会を実施します。

▼日時 一月二十日(日)午前十一時より受け付け

▼場所 富士会館(富士町七丁目二一)

▼会費 会員：五百円、一般：千円(食事あり)

※詳細については加藤さん(☎5029)までご連絡ください

日本赤十字社「老人家庭看護法(短期)」講習会開催

日本赤十字社登別市地区は、専門の講師を招いて老人家庭看護法を、実技を交え一人ひとりわかりやすく指導します。

今回は、一日のみの短期講習となつておりますのでお気軽に受講してください

▼日時 二月十五日(金)午前十一時～午後四時

▼場所 市民会館

▼内容 ねたきり老人の看護等

▼受講料 無料

▼募集人員 三十名程度

▼申し込み期限 二月五日まで

▼申し込み・問い合わせ 日赤登別市地区事務局(市役所社会課

内☎1911

登別高校定時制生徒募集!!

北海道登別高等学校は、働きながら学ぶ定時制の生徒を募集します。(午後五時三十分から午後九時五分まで授業)

▼出願資格 中学校またはこれに準ずる学校を卒業した方

▼願書受け付け 一月二十三日(水)～一月二十九日(火)正午まで

▼面接日 三月五日(火)午後二時(学力検査はありません)

※詳しい内容は同校定時制課程(☎2911)へお問い合わせください

海上保安パネル展開催!

室蘭海上保安部は、海上保安庁の仕事をする市民の皆さんに理解していただくため、救助活動等で活躍している巡視船艇、航空機及び灯台関係、また、大やけどを負ったコンスタンチン君の搬送等の写真を展示します。

▼展示期間 一月二十三日(水)～一月三十日(水)

▼展示場 市民会館

ほっからんど北海道公開録音番組のお知らせ

NHK室蘭放送局は、十二月八日から放送を始めた登別FM中継局と、八月に放送を始めたNHK

驚別テレビ中継局の開局を記念してFM番組の公開録音を行います。入場料は無料ですが、入場整理券が必要です。

▼日時 一月二十日(日)午後一時三十分

▼場所 市民会館

▼入場整理券 市役所市民課、各支所及び市民会館

▼出演 沢田知可子さん(TOYOU!)などの曲で知られており、最近のチャートで人気上昇中 ●朝川ひろこさん(テレビマンガの主題歌「魔法使いサリー」などの曲を歌っている若手歌手 ●稲村一志さん(NHK「ほっからんど北海道」の司会も努めた道内で活躍している歌手

▼問い合わせ 市民課(☎1855)まで

みんなで協力除排雪

なくそう迷惑駐車

毎年繰り返される雪との闘い。それは、北国に住むものにとって避けられないものです。

歩道や家のまわりの道路の除排雪に努めることは、冬の交通事故防止のためにも大切なことです。近所の方と協力して身近な除排雪は自ら率先して行いましょう。

また、道路を狭くし、除排雪作業の障害となる路上の迷惑駐車は、自分がしないことはもちろん、地域の人みんなで追放しましょう。

追放しましょう。

追放しましょう。

追放しましょう。

予防接種

◎三種混合（百日せき、ジフテリ
ア、破傷風）

●対象者 生後二十四か月から四
十八か月未満の幼児

●接種の方法 ■第一期：三週間か
ら八週間の間隔で三回接種 ■第
二期：一期終了後十二か月から
十八か月までの間で一回接種

◎ツベルクリン反応

●対象者 生後三か月から四十八
か月未満の乳幼児

●接種の方法 一回接種

◎BCG ツベルクリン接種二日
後、反応が陰性の人

◎MMR（麻しん、おたふくかせ、
風しん）・麻しん（はしか）

●対象者 生後十二か月から四十
二か月未満の幼児

●接種の方法 一回接種

※満一歳になりしだい各家庭へM
MR、麻しん、予防接種券を送付
していただきますので、各自病院で接
種を受けてください。なお、予防
接種券が届かなかつた方は、保健
衛生課（☎1771）へご連絡
ください。

◎接種上の注意

●子供の健康状態が良好なこと
●通院の方は、主治医に接種の可
否を確認すること ●接種前日は入
浴し、清潔な肌を着用すること
●体温は必ず家庭で計ってくださ
い

●接種前後に激しい運動をさせな
いこと ●接種当日は入浴させない
こと ●母子健康手帳を持参するこ
と

●次に該当する場合は予防接種を
受けることができません
●発熱（三十七度以上）している
人または、著しい栄養障害の人
●心臓、じん臓、肝臓の病気があ
る人 ●アレルギー体質または、副反
応を起こしたことのある人 ●最近
一年くらいの間にけいれんやひき
つけを起こしたことのある人 ●ポ
リオ、BCG、MMR、麻しんの
予防接種をうけて一か月を過ぎて
いない人 ●その他予防接種を行
うことが不適当な状態にある人

会場	受付時間	予 防 接 種 名		
		三種混合	ツ 反	BCG
市民会館	13:00-13:30	1月24日	1月29日	1月31日
		2月26日	2月19日	2月21日
鷺別公民館	13:00-13:30	1月22日	1月23日	1月25日
		2月13日	2月20日	2月22日
登別公民館	13:00-13:30	1月18日	1月30日	2月 1日
		2月12日		
登別厚生年金病院	14:00-14:20	1月18日	1月30日	2月 1日
		2月12日		

乳がん検診

北海道対がん協会は、乳がん検
診を実施します。早期発見、早期
治療のため積極的に検査を受けま
しょう。

▼対象者 満三十歳以上の方

▼実施日 一月二十四日（木）

▼場所 鷺別公民館

▼当日の受け付け時間 午前：午
前九時～午前九時二十分、午後
：午後十二時四十分～午後一時
十分

▼定員 午前：六十名、午後：四
十名

▼検診料 千五百円（精密検査と
なった人は保険診療となり、さ
らに千五百円～三千円程度必要
となります）

▼持参するもの 検診料、健康保
険証、風呂敷

※次に該当する方は無料となりま
す。申し込みの際に申し出てくだ
さい。

●七十歳以上の方

●生活保護世帯の方

●市民税非課税世帯の方

▼申し込み・問い合わせ 保健衛
生課健康指導係（☎1771）

▼実施月日 二月六日（水）：婦
人センター、二月七日（木）：
鷺別公民館、二月八日（金）：
鉄南ふれあいセンター

乳児検診

▼内容 医師による診察、計測、
生活指導

▼日程・会場・対象地区・対象児
一月二十五日（金）：鉄南ふれ
あいセンター（幌別・登別・登
別温泉地区）：平成二年十月出
生児、一月三十一日（木）：鷺
別公民館（鷺別地区）：平成二
年九月・十月出生児

二月二十二日（木）：鉄南ふれあ
いセンター（幌別・登別・登別
温泉地区）：平成二年十一月出
生児

▼用意するもの 母子健康手帳、
バスタオル

▼受け付け時間 正午から十五分間
※神経芽細胞腫（小児がんの一種）
の検査セットを同時に配布します。

▼実施時間 午前の部：午前十時
～正午、午後の部：午後一時～
午後三時

▼内容 午前：成人病、妊婦、家
族計画、幼児（七か月児を除く）
の各相談、午後：七か月児相談
（平成二年六月出生児）

▼用意するもの 母子健康手帳、
バスタオル

▼受け付け時間 正午から十五分間
※神経芽細胞腫（小児がんの一種）
の検査セットを同時に配布します。

母子・児童相談

子どもの非行や登校拒否、しつ
け、自閉症、養護、ことばの障害、
児童施設入所などでお困りの方は、
お気軽にご相談ください。

▼相談日 毎日午前九時～午後三
時（土・日・祝日を除く）

▼場所 福祉事務所福祉課

▼室蘭児童相談所の定例相談
一月十七日（木）午後一時～午
後四時：鉄南ふれあいセンター

※室蘭児童相談所が行う定例相談
を希望される方は、予約制になり
ます。お申し込み・お問い合わせ
は福祉事務所福祉課（☎200
8）まで。

相談は無料です。

無料法律相談

交通事故、金銭貸借、損害賠償、
離婚など法律問題でお困りの方は
ご利用ください。札幌弁護士会室
蘭支部の弁護士二人が相談をお受
けします。相談ご希望の方は、あ
らかじめお申し込みください。

▼日時 二月二日（土）午前九時
から

▼場所 鉄南ふれあいセンター

▼定員 十六人（定員になり次第
締め切ります）

▼申し込み 市民課（☎185
5）

※裁判や調停中のものは、お受け
できません。

登別駅の南、通称フンペン山は海岸に添って約一キロ程の長さがあり、山上の高台西側に「オンネヌサウシ」というお祭りをする場所があった。

山田秀三先生は、オンネは「齢老いた」という意味だが地名では「大きい」という意味の大きなご幣場をさして、特に鯨祭りをした場所であったのでしよう、と古老から聞いた話しを交えて説明してくれたことを思い出す。また、富浦の高台、リフルカから知里真志保博士の顕彰碑があるハシナウシ（海の幸を祈る幣場）やカムイミ

ンタル（神の庭）と呼ばれる神聖な所は、富岸町五丁目山下さんの牧場南西の岩壁にポールンナイ（洞穴・そこにある・小川）と呼ばれ綺麗な湧水のある付近にもあった。また、屈強な若者達が沖漁に出かける時には、豊漁であるように、事故なく無事に帰れるように祈願する特別の祭壇もコタンごとに設けられていたのである。

祭りは、豊漁と平安無事を祈願するだけでなく、沖の神の国から人間の村に遊びに来るお客（獲物）を迎える場所、また人間の村から神の国へ土産を持たせて送り返す所でもあるので、特別に神聖な場所が選ばれたようである。それにしても、当時は手漕ぎの小

舟で沖合に出漁することは危険なので潮で流されても鯨に数十キロ引張られても心配のない噴火湾内でモリ、オトシベ、レブンゲ沖合を走り廻った一頭の鯨に二日間、十数隻の苦闘の様子が記録に残されている。然し登別地方でも海用の底の深い丸木舟や舟縁を高くした板船を持っていたから、六月から十一月にかけてイルカ、マグロ、マンボウ（暖流魚で大きいのは全長三メートルもある）などの大魚を取ったであろうし沿海の鯨に挑戦したことも充分に考えられる。

当然、舟には銆を数本積んでい

く。銆先は鋭い金具で作られ溝には猛毒のトリカブトの根から採取した毒液に鴉や狐などの胆を少し入れて練り合わせ、銆先の溝に塗りつける。陸の動物の胆は銆を打ち込まれた鯨やイルカなどが暴れても浜の方へ寄ってくるようにと呪いのために混ぜるらしい。

登別に実在したアイヌの歌謡や詞曲、呪文、散文物語りなどは、知里博士や金成マツ子など威大な文学者のお蔭で残されているが、祭り歌であるウボボには、酒造り歌、粟搗き歌、熊送り歌、綱を廻る歌（熊送り）、クルミまき歌などが残さ

れ、本題の「鯨祭りの歌」がある。寄り鯨が上がったので喜びを歌ったもので、女の人が腰を曲げ眼をつぶって盲人の身振りて次の歌をうたう。

浜の方で音がする 鳥だらうか音がする 水鳥だらうか音がする 何か陸へ上っているよ 眼の見える人達 行ってごらんよ 音がする

次に多くの人々が一緒に立って手を打ちながら

「おお天降った あそこに 本当天降った あそこに 神が天降っているよ

あそこに天降っているよ 鯨を真似て寝ている人の周囲で大勢が歌をうたい合う中で、

盲人を真似した老婆が杖をつきながら「鯨の人をさがしあてると、周囲の人達が鯨人を胴上げして、腹肉貰うよ、胸肉貰うよ」などというたうが、鯨が岸に寄り上ったのを盲人の巫女が予言し、また次に寄り鯨があつて欲しいことを念願した呪術劇であろうか。

それにしても、鯨が寄り上るということは、食料が入りきれない程入った大きな倉が流れ寄つた程の素晴らしい大事件であるから、登別の大勢のコタンの人々が集つた盛大で大賑わいのお祭りであつたことであろう。

郷土史点描 ⑨ ヌブルベツの鯨祭り

登別郷土文化研究会 宮武 紳一



ふるさと祭り 開催

登別市ふるさと広場実行委員会は、冬の一日を親子で楽しめる催しを行います。多数の皆さんのご来場をお待ちしています。

プログラム <入場無料>

行事	会場	内容
■2月2日(土) 午後2時～午後3時30分		
小学生大いに語る!! 「こなな街を～ほく・私の夢」	中ホール	市内の全小学校の代表が考える未来の登別の夢を大いに語ってくれます。多数のご来場をお待ちしています。
■2月3日(日) 午後1時～午後3時		
雪にも風にも負けず寒中たいそう	市民会館駐車場	寒さをふき飛ばして 1・2・3……
今日は気分!! 赤オニ・青オニ来るよ ふるさと豆まき大会	市民会館駐車場	子どもの健やかな成長と健康を願って市民会館の屋上からたくさんのお豆が降ってきます。
ふるさと郷土芸能まつり	大ホール	市内小中学生に受け継がれている伝統芸能をどうぞ。
ふるさと「のほりべつ」大いに歌う 「北の舞歌コンクール」最優秀曲から 温泉小唄まで	大ホール	「のほりべつ」を歌った演歌、民謡、童謡合唱曲、おどりなど多彩です。
ふるさとの味 名産品 大抽せん会	大ホール	地域の会社・商店の協力により「ふるさとのほりべつ」で育てあげた数々の産物、商品を紹介し抽せんによって皆さんにプレゼントします。

※詳しいことは 市教育委員会社会教育課 ☎88-1100

「つけもの」の出品を お待ちしています

- 第十四回つけものフェスティバル実行委員会は、「つけもの」の出品をお待ちしています。
- ▼日時 一月十一日(金) 午前十時三十分
 - ▼場所 市民会館
 - ▼つけものコンクール ●ぬかづけ ●かすづけ ●かすみそづけ ●魚づけ ●アイディアつけなど
 - ▼出品方法・量 一人何部門でも出品可、一部門一皿分(十五人分程度)を用意、持参ください
 - ▼申し込み方法 一月八日までに申し込みをし、当日(一月十一日)午前十時までつけものを持参しご来場ください
 - ▼申し込み・問い合わせ 市教育委員会社会教育課 ☎1110
- (前年度第十三回での入賞者は、今回のコンクールには出品できませんが、「前年度入賞者コーナー」に出品してください)
- ▼参加料 二百五十円(おにぎり、ブタ汁付)
 - ▼賞 部門ごとの入賞者に賞と出品者全員に参加賞